

# 生きづらい時代を どう支え合って生きるか

～医療・ケア・社会から考えるスピリチュアリティ～

講師

**島菌 進 先生** (宗教学者、東京大学名誉教授)

【講師プロフィール】

1948年生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科教授、上智大学大学院実践宗教学研究科教授、同大学グリーンケア研究所所長を経て、現在、東京大学名誉教授、大正大学客員教授、龍谷大学客員教授、上智大学グリーンケア研究所客員所員、NPO法人東京自由大学学長。

著書に『現代宗教の可能性』『スピリチュアリティの興隆』『国家神道と日本人』『日本仏教の社会倫理』『戦後日本と国家神道』、『教養としての神道』、『新宗教を問う』『宗教学の名著30』、『ポストモダンの新宗教』『精神世界のゆくえ』、『現代救済宗教論』、『明治大帝の誕生』、『宗教を物語でほどく アンデルセンから遠藤周作へ』『宗教のきほんなぜ「救い」を求めるのか』『死に向き合って生きる』『100分de名著 キューブラー・ロス『死ぬ瞬間』、『日本人の死生観を読む』『ともに悲嘆を生きる』『死生観を問う』など

座長

**神庭 重信 先生** (飯田病院顧問、九州大学名誉教授)

2026年

7月25日 **土**

会場

長野ホテル犀北館

(長野市県町528-1)

**講演時間** 15:30-17:00 (開場15:00)

**聴講対象** 医療・福祉関係者、一般の方

**入場無料** 定員 200名 (事前申し込み不要)

日精協・県精協 会員病院の皆様は、会場準備の都合上、可能な限り事前申込にご協力いただけますと幸いです。

ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先

日本精神科病院協会長野県支部

(事務局：医療法人友愛会千曲荘病院)

TEL 0268-22-6611

FAX 0268-22-6612

後援：長野県医師会、長野市医師会、北信がん診療・緩和ケアネットワーク

主催：日本精神科病院協会長野県支部